Racing Development TRD

# ＭＳ３３１－１８００１(２)
# スポーツシート用レールセット
## 取付・取扱説明書

この度は８６用シートレールセットをお買い上げ頂きありがとうございます。開封時に必ず構成部品がある事、商品の外観、傷、凹み等をご確認下さい。本書には上記品の取付要領と取扱いについて記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付、取扱を実施して下さい。なお本書は必ずお客様にお渡し下さい。

## ■品番・適合

| 品番 | 適合車種 | 型式 | 年式 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ＭＳ３３１－１８００＊ | ８６ | ＺＮ６ | ’１２．０４～ | |

・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧下さい。<http://www.trdparts.jp/>

## ■構成部品

| | 部品名 | 品番 | 数量 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | シートレールＲＨ | ＭＳ３３１－１８００１ | 1 | Ｄ席用 |
| ② | シートベルトアンカーボルトセット | | 1 | |
| ③ | シートレールＬＨ | ＭＳ３３１－１８００２ | 1 | Ｐ席用 |
| ④ | シートベルトアンカーボルトセット | | 1 | |
| ⑤ | エアバックキャンセラー | | 1 | |
| ⑥ | ワッシャ | | 4 | 再使用の純正シートレールボルトに使用 |
| ⑦ | 結束バンド | | 1 | ベルトホルダー配線固定用 |
| ⑧ | キャンセラー保安基準適合書 | | 1 | |
| ⑨ | 取付・取扱説明書（本書） | | 1 | |

②又は④
⑤
⑥
外径 26.0mm
内径 10.8mm
厚さ 2.3mm

⑦
⑧
⑨
### はじめにお読み下さい

■製品は十分な検査後に出荷しておりますが、運送の際などに起こる損傷・破損が無いかを取付ける前に確認下さい。
（万が一、損傷・破損が見られた場合には、必ずお買求めになったお店からメーカーに送り検査を受けて下さい。
配送後、一週間を経過した後の商品、車両への取付後のクレームもお受け出来ませんのでご承知おき下さい）
■サイドエアバック装着車は、同梱品⑤のエアバックキャンセラーを装着する事により警告灯表示は正常になります。
■本シートレールの取付けはＴＲＤスポーツシートに付属しているボルト・ナット・ワッシャを必ずご使用下さい。

### 危険・警告事項

⚠危険：**ＩＧ ＯＦＦ後、バッテリーマイナスターミナルを切り離し９０秒経過してから作業を開始して下さい。バックアップ電源を備えている為、９０秒経過前に作業するとエアバック及びプリテンショナーシステムが作動する恐れがあります。**
⚠危険：シートレールをスライドする際はリフトレバーに指を挟まないように、ゆっくりと可動させて下さい。
⚠危険：シートレールがロックしていない状態での走行はお止め下さい。スライド調整の後はシートを前後に軽く揺すりロックしている事を確認して下さい。
⚠危険：スライド調整の際、シートレールの可動部には絶対に手を触れないで下さい。指を怪我する危険があります。
⚠危険：清掃等でシート下面に手を入れる際は突起物にご注意下さい。
⚠危険：自動車の部品交換は、本来整備の整った自動車整備工場で専門教育を受けた整備士が行うべき危険な作業です。必ず設備が整い、自動車修理の有資格者がいる整備工場で取付けて下さい。
⚠警告：幼児・子供・ペットを伴った作業はしないで下さい。部品を飲込む等、思わぬ事故に繋がる場合があります。

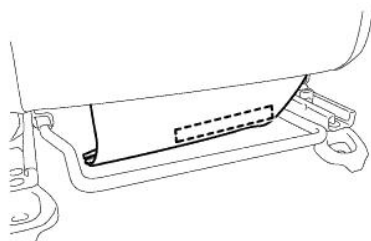
### 取扱について

・シートレールにリフトレバーが的確に装備されている事を確認して下さい。スポーツシート用シートレールはリフトレバーを上に引上げるとロック解除、下に下ろすとロックされます。
・シート本体を取付ける前にシートレールの取付け穴が車両のアンカー位置にすべて合っている事を確認して下さい。

Racing Development TRD トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

## ＴＲＤセミバケットシート＆シートレールの取付作業

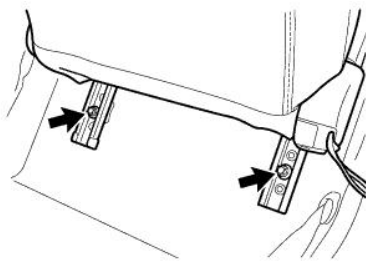
**トヨタ自動車㈱発行の修理書及び、本書の注意・警告文に従い、確実な作業を実施して下さい。**

図１

### １. コネクター＆ハーネスの取外し。

1. フロントシートＲＨのスライド位置を最前端にする。
2. 図１のようにフックを外し、シートクッションカバーＲＨをめくる。
3. 各コネクター及びワイヤーハーネスのクランプを切離す。

⚠注意
・コネクター＆ハーネスクランプの切離しは、バッテリーマイナスターミナルを外した後９０秒経過後に行って下さい（修理書参照）それ以前に外すとエアバック及びプリテンショナーシステムが作動する場合があります。

図２

図３

### ２. フロントシートＲＨの取外し。

1. ヘッドレストを取外す。
2. 図２のように、シートポジションを最前端にする。
3. トルクスソケットレンチ（Ｅ１０）で後側ボルトを取外す。
4. 図３のようにシートポジションを最後端にする。
5. トルクスソケットレンチ（Ｅ１０）で前側ボルトを取外す。

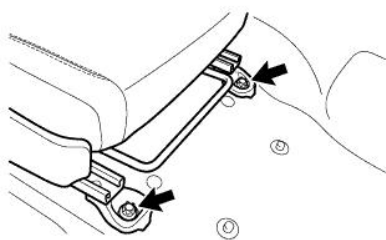
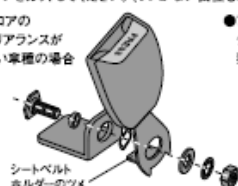
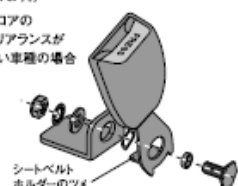
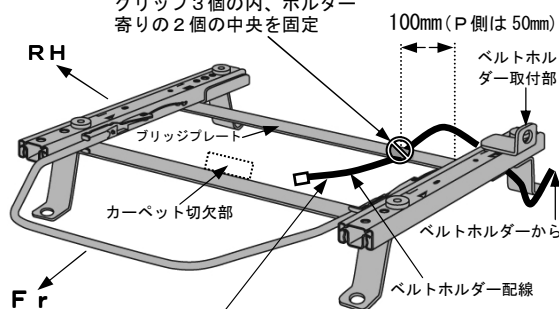
⚠注意
・外したシート固定ボルトは再使用する為、保管して下さい。
ＴＲＤシートレール取付時は、ボルトに構成品⑥のワッシャを入れてレールを固定して下さい。
・モール損傷の恐れがある為、Ｄ席Ｐ席共にドアガラスは全開にしておいて下さい。
・シートを車内外へ出入れする際は複数人で行って下さい。
・シートに傷を付けたり、シートレールで車両に傷付けないように充分注意して取出して下さい。

### ３. Ｐ側シート取替えの際も同様に取外す。

図４

### ４. シートベルトホルダーの取付け。

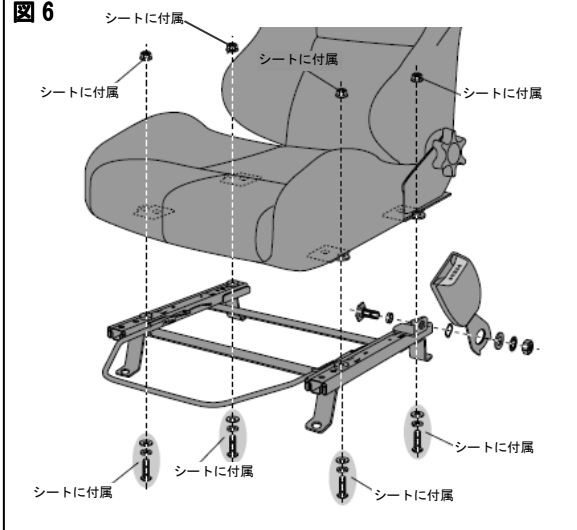
1. 図４のように純正シート側に付いているシートベルトホルダーをＴＲＤシートレールにシートベルトアンカーボルトセットを使用し取付けます。

図５

### ５. シートベルトホルダー用配線の処理

1. 図５に示すＤ側シートのように、シートベルトホルダーから出ている配線を、左側のレール後端（シートレール取付ボルト前）下側からブリッジプレート下側に通し、左側のレール内側から１００mmの位置で結束バンドを使用し固定する。

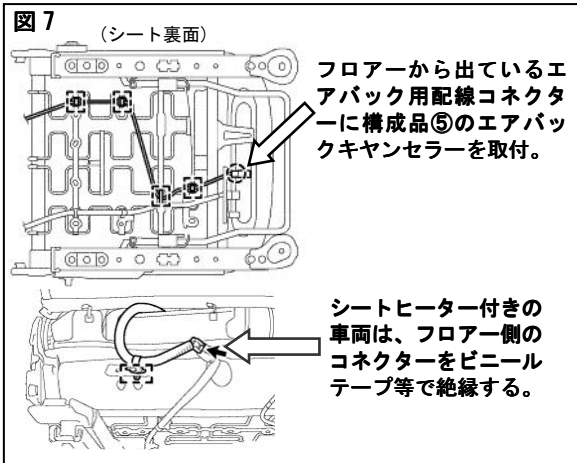
アドバイス
・シートのスライド時、配線に張りが出ないように配線の固定位置は、配線のコルゲートチューブに付いている固定用クリップ３個のうち、ホルダー側２個の中央部分をブリッジプレートに止めて下さい。

**2. Ｐ側シート交換の際も同様に配線の処理を行う。**
結束後の配線は前方へ伸ばしておく

Racing Development TRD トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL（045）540-2121 FAX（045）540-2122

## ６.スポーツシート＆シートレールの組付け。

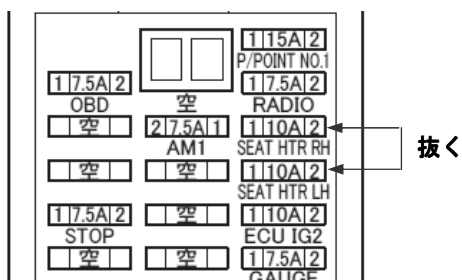
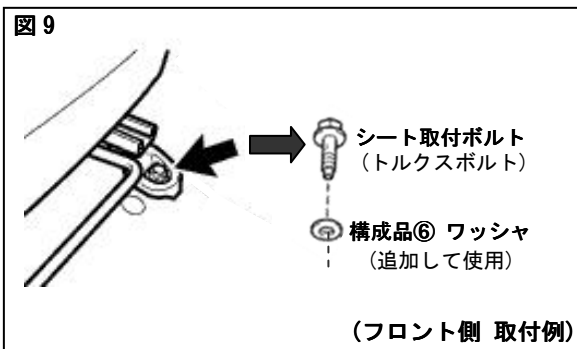
**＊作業５で配線処理をしたシートレールに、図６及び下記を参考にスポーツシートを組付ける。**

1. シートレールのスライドケースが左右でずれていないか確認する。ずれているとシートが装着出来ません。
2. シートレールが単体の状態で左右共に前にスライドし、シートに付属のボタンキャップボルト・スプリングワッシャ・プレートワッシャ・フランジナットを使用し前側２ヶ所を仮止めする。
3. シートレール本体を左右共に後にスライドし、シートに付属のボタンキャップボルト・スプリングワッシャ・プレートワッシャで後側２ヶ所を仮止めした後にシート取付ボルトを均等なトルクで確実に固定する。
4. 再度シートレールを前にスライドし、前側のシート取付ボルトを均等なトルクで確実に締付ける。

＊シート取付ボルトの締付トルクは２０～３０Ｎｍです。４ヶ所均等でないとスライド不良の原因となりますのでご注意下さい。

## ７．Ａｓｓｙ化したシートの車両取り付け

1. 純正シート取外しの際に外した車両側のエアバック配線コネクターに、同梱品⑤のエアバックキャンセラーを取付ける（**図７参照**）
2. シートヒーター装備車は車両側の配線コネクターをビニールテープ等にて絶縁する（**図７参照**）
3. 図８のシートウォーマー用のヒューズをホルダーより抜取る。
4. シートＡｓｓｙを室内に入れ、シートベルトホルダーの配線コネクターをフロアー側のコネクターと接続する。
5. 絶縁したシートヒーターコネクター・取付けたエアバックキャンセラー・上記１で接続したベルトホルダーの配線類をビニールテープ等で軽く纏め、図５破線で示すカーペットの切欠き部よりフロアーカーペット下に納める。
6. 前後のレール固定ボルトの穴位置とフロアー側の穴位置に狂いが無い事を確認後、シートを最前端の位置にし、純正シートを外した際に**保管してある固定ボルトに構成品⑥のワッシャを入れ（図９参照）**後側のレール固定ボルトを仮止めする。
   次にシートを最後端の位置にし、**後側と同様に固定ボルトにワッシャを入れ**前側のレール固定ボルトを仮止めし、シートの前後スライドがスムーズに行える事を確認後、前後のレール固定ボルトを**規定トルク５３Ｎｍ**で締付ける。

⚠注意

- シートＡｓｓｙを車内に入れる際、レール等にて車両に傷を付けないように注意して作業して下さい。
- シート固定ボルトは前後共に仮締めの時点で前後のスライドがスムーズに行える事を確認して下さい。
- 抜き取ったシートウォーマー用のヒューズは、空きスペースに入れないで下さい。

## ８．シート取付け後の確認。

1. シートのスライド、リクライニングがスムーズに行える事、シートベルト用配線の挟込みの無い事を確認する。
2. 修理書に従い、シートベルトの作動を確認する。

Racing Development TRD
トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL（045）540-2121 FAX（045）540-2122